

平成29年9月29日

**工事の総合評価落札方式に係る評価基準等の一部見直しについて
【平成29年度10月期】(お知らせ)**

九州地方整備局港湾空港部におきましては、港湾・空港工事の発注手続きにおける総合評価落札方式の定着・拡充を図るため、別添のとおり評価基準等の一部見直しを行い、平成29年10月1日以降に公告する案件より適用することとしておりますので、その旨、お知らせいたします。

なお、見直し内容につきまして、確認したい事項がありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡願います。

また、個別工事に関する質問につきましては、通常の手続き中の問い合わせをご活用頂ければ対応いたしますので、その旨、申し添えいたします。

(問い合わせ先)

国土交通省九州地方整備局

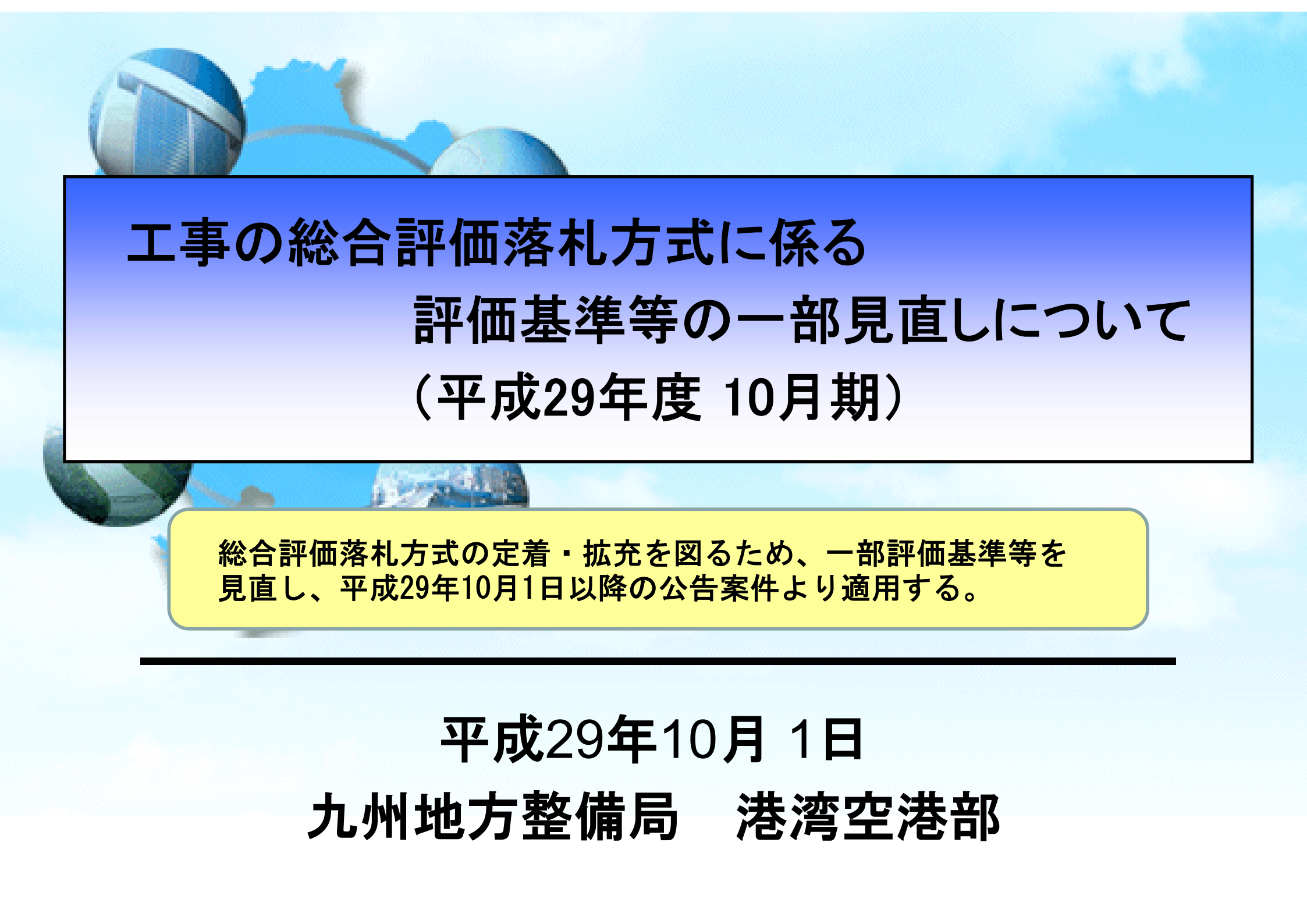
港湾空港部 品質確保室

TEL:092-418-3354(直通)

FAX:092-418-3050

品質確保室長 田中 信夫(内線410)

品質確保室課長補佐 橋本 順二(内線411)



**工事の総合評価落札方式に係る
評価基準等の一部見直しについて
(平成29年度 10月期)**

総合評価落札方式の定着・拡充を図るため、一部評価基準等を見直し、平成29年10月1日以降の公告案件より適用する。

平成29年10月 1日
九州地方整備局 港湾空港部

見直しの 内容

1. 「企業の施工能力」評価の見直し 1
2. 地元企業活用審査型総合評価落札方式(試行)の創設 3
3. 「評価しない技術提案(オーバースペックを含む)」の見直し 4



1. 「企業の施工能力」評価の見直し

◆『使用作業船の保有形態及び環境性能達成状況』の配点については、「技術提案評価型(S型)」で最大4点と
 していたが、**オプション項目が選択できない状況**≪現行、必須4項目(工事实績、工事成績、表彰、使用作業船)
 で評価≫であることから、**配点を見直し、オプション項目を選択可能とする**。また、『オプション選択数』について
 は、**タイプ毎にバラツキが大きい**ため改善する。

●『使用作業船の保有形態及び環境性能達成状況』の配点見直し

【現行】※技術提案評価型(S型)

評価	評価基準	配点
A	①使用作業船を自社保有又は共同保有(持ち分比率50%以上)している ①当該作業船が環境性能(2次規制)を達成している	4.0 [①2点,①2点]
B	①使用作業船を自社保有又は共同保有(持ち分比率50%以上)している ②当該作業船が環境性能(1次規制)を達成している または、 ②使用作業船を共同保有(持ち分比率20%以上50%未満)している ①当該作業船が環境性能(2次規制)を達成している	3.0 [①2点,②1点] または、 [②1点,①2点]
C	③使用作業船を共同保有(持ち分比率20%未満)している ①当該作業船が環境性能(2次規制)を達成している	2.5 [③0.5点,①2点]
D	①使用作業船を自社保有又は共同保有(持ち分比率50%以上)している または、 ②使用作業船を共同保有(持ち分比率20%以上50%未満)している ②当該作業船が環境性能(1次規制)を達成している または、 ④借上、リース(ファイナンスリース除く)、下請保有船が環境性能(2次規制)を達成している	2.0 [①2点] または、 [②1点,②1点] または、 [④2点]
E	③使用作業船を共同保有(持ち分比率20%未満)している ②当該作業船が環境性能(1次規制)を達成している	1.5 [③0.5点,②1点]
F	②使用作業船を共同保有(持ち分比率20%以上50%未満)している または、 ⑤借上、リース(ファイナンスリース除く)、下請保有船が環境性能(1次規制)を達成している	1.0 [②1点] または、 [⑤1点]
G	③使用作業船を共同保有(持ち分比率20%未満)している	0.5 [③0.5点]
—	・上記以外	0.0

【見直し】※技術提案評価型(S型)

評価	評価基準	配点
A	①使用作業船を自社保有又は共同保有(持ち分比率50%以上)している ①当該作業船が環境性能(2次規制)を達成している	2.0 [①1点,①1点]
B	①使用作業船を自社保有又は共同保有(持ち分比率50%以上)している ②当該作業船が環境性能(1次規制)を達成している または、 ②使用作業船を共同保有(持ち分比率20%以上50%未満)している ①当該作業船が環境性能(2次規制)を達成している	1.5 [①1点,②0.5点] または、 [②0.5点,①1点]
C	③使用作業船を共同保有(持ち分比率20%未満)している ①当該作業船が環境性能(2次規制)を達成している	1.25 [③0.25点,①1点]
D	①使用作業船を自社保有又は共同保有(持ち分比率50%以上)している または、 ②使用作業船を共同保有(持ち分比率20%以上50%未満)している ②当該作業船が環境性能(1次規制)を達成している または、 ④借上、リース(ファイナンスリース除く)、下請保有船が環境性能(2次規制)を達成している	1.0 [①1点] または、 [②0.5点,②0.5点] または、 [④1点]
E	③使用作業船を共同保有(持ち分比率20%未満)している ②当該作業船が環境性能(1次規制)を達成している	0.75 [③0.25点,②0.5点]
F	②使用作業船を共同保有(持ち分比率20%以上50%未満)している または、 ⑤借上、リース(ファイナンスリース除く)、下請保有船が環境性能(1次規制)を達成している	0.5 [②0.5点] または、 [⑤0.5点]
G	③使用作業船を共同保有(持ち分比率20%未満)している	0.25 [③0.25点]
—	・上記以外	0.0



1. 「企業の施工能力」評価の見直し②

●『オプション選択数』の見直し

【現行】

評価の視点	評価項目	施工能力評価型(II型)		施工能力評価型(I型)		技術提案評価型(S型)			
		標準タイプ		[標準型]		標準タイプ			
		加算点 40点		加算点 40点		加算点 50点		加算点 60点	
		作業船使用の有無	あり	なし	あり	なし	あり	なし	あり
必須	工事実績(同種性)の評価	4点	4点	4点	4点	2点	3点	2点	3点
	工事成績	6点	6点	6点	6点	3点	4点	3点	4点
	表彰(優良施工・安全施工・優良担い手)	2点	2点	2点	2点	1点	1点	1点	1点
	使用作業船の保有形態及び環境性能達成状況	4点		4点		4点		4点	
企業の施工能力	施工機械等の自社保有状況								
	関連分野の技術開発の実績					2点×1項目		2点×1項目	
	ISOの認証取得状況								
	建設業労働安全衛生マネジメントシステム等の認証取得状況	2点×1項目	2点×3項目	2点×1項目	2点×3項目				
	下請予定者の表彰実績								
	技術的所見力の評価								
	工事の手持ち状況								
	技術アドバイザー体制の評価								
	技術提案力の評価								
	技術提案得点取得率の評価								
必須	工事実績(同種性・立場)の評価	6点	6点	6点	6点	3点	3点	3点	3点
	工事成績の評価	6点	6点	6点	6点	4点	4点	4点	4点
	表彰(優秀技術者)	2点	2点	2点	2点	1点	1点	1点	1点
オプション	建設系の継続教育(CPD)の実施状況	2点×1項目	2点×1項目	2点×1項目	2点×1項目				
	配置予定技術者の資格								
	配置予定技術者の年齢					2点×1項目	2点×1項目	2点×1項目	2点×1項目
	配置予定技術者の地域精通度								
	配置予定技術者の事故及び不誠実な行為に関する事案への関わりの有無								
	配置予定現場従事者の表彰	"	"	"	"				
	配置予定現場従事者の資格								
配置予定現場従事者の年齢									

【見直し】

評価の視点	評価項目	施工能力評価型(II型)		施工能力評価型(I型)		技術提案評価型(S型)			
		標準タイプ		[標準型]		標準タイプ			
		加算点 40点		加算点 40点		加算点 50点		加算点 60点	
		作業船使用の有無	あり	なし	あり	なし	あり	なし	あり
必須	工事実績(同種性)の評価	4点	6点	4点	6点	2点	3点	2点	3点
	工事成績	6点	6点	6点	6点	3点	4点	3点	4点
	表彰(優良施工・安全施工・優良担い手)	2点	2点	2点	2点	1点	1点	1点	1点
	使用作業船の保有形態及び環境性能達成状況	4点		4点		2点		2点	
企業の施工能力	施工機械等の自社保有状況								
	関連分野の技術開発の実績					2点×1項目		2点×1項目	
	ISOの認証取得状況								
	建設業労働安全衛生マネジメントシステム等の認証取得状況	2点×1項目	2点×2項目	2点×1項目	2点×2項目				
	下請予定者の表彰実績								
	技術的所見力の評価								
	工事の手持ち状況								
	技術アドバイザー体制の評価								
	技術提案力の評価								
	技術提案得点取得率の評価								
必須	工事実績(同種性・立場)の評価	6点	6点	6点	6点	3点	3点	3点	3点
	工事成績の評価	6点	6点	6点	6点	4点	4点	4点	4点
	表彰(優秀技術者)	2点	2点	2点	2点	1点	1点	1点	1点
オプション	建設系の継続教育(CPD)の実施状況	2点×1項目	2点×1項目	2点×1項目	2点×1項目				
	配置予定技術者の資格								
	配置予定技術者の年齢					2点×1項目	2点×1項目	2点×1項目	2点×1項目
	配置予定技術者の地域精通度								
	配置予定技術者の事故及び不誠実な行為に関する事案への関わりの有無								
	配置予定現場従事者の表彰	"	"	"	"				
	配置予定現場従事者の資格								
配置予定現場従事者の年齢									



2. 地元企業活用審査型総合評価落札方式（試行）の創設

◆海象条件等に精通した地元企業が下請施工することで、工事の品質向上が図られることを目的に、「企業の施工能力」評価において、1次下請における地元企業の活用率を評価する『**地元企業活用審査型総合評価落札方式（試行）**』を創設する。

1. 対象とする発注等級及び総合評価タイプ

発注等級は「A等級」とし、総合評価タイプは「技術提案評価型（S型）」を対象とする。

2. 評価方法

「企業の施工能力」評価の「必須項目（2点）」として、「1次下請における地元企業の活用率」を評価する。

3. 評価基準

評価項目	評価内容	評価	評価基準	加算点
1次下請における地元企業の活用率	1次下請金額の総額に対する地元企業の1次下請金額の割合	A	目標値以上	2.0
		—	目標値未満	0.0

注1) 1次下請企業は、当該港(空港)が所在する県内に本店(本社)を有する企業とする。(等級は問わず)

注2) 目標値は、工事種別や工事内容によって適宜設定する。

注3) 不履行となった評価項目の加算点の割合に応じて、請負工事成績評定を最大5点減点する。

3. 「評価しない技術提案（オーバースペックを含む）」の見直し

【現行】

番号	分類	工種区分	技術テーマ	評価しない提案内容	判定
2	共通	共通	共通	浚渫船、起重機船等の主作業船の追加配備及び規格アップ	オーバースペック
64	港湾	本体工	共通	ケーソン据付における船団構成の追加配備及び規格アップ	オーバースペック

番号	分類	工種区分	技術テーマ	評価しない提案内容	判定
75	空港	空港舗装工	性能・機能 (アスファルト関係)	アスファルトの配合に関する提案	標準的項目
76	空港	空港舗装工	性能・機能 (アスファルト関係)	中温化剤の添加	オーバースペック
78	空港	空港舗装工	性能・機能 (アスファルト関係)	アスファルト運搬時にダンプ荷台への付着防止剤の使用、ダンプ荷台のシート養生、ダンプタイヤへの付着抑制剤の使用	標準的項目

【見直し】

番号	分類	工種区分	技術テーマ	評価しない提案内容	判定
2	共通	共通	共通	浚渫船、起重機船等の主作業船の追加配備及び規格アップ	オーバースペック
64	港湾	本体工	共通	ケーソン据付における船団構成の追加配備及び規格アップ	オーバースペック

番号	分類	工種区分	技術テーマ	評価しない提案内容	判定
38	共通	共通	性能・機能 (アスファルト関係)	アスファルトの配合に関する提案	標準的項目
39	共通	共通	性能・機能 (アスファルト関係)	中温化剤の添加	オーバースペック
40	共通	共通	性能・機能 (アスファルト関係)	アスファルト運搬時にダンプ荷台への付着防止剤の使用、ダンプ荷台のシート養生、ダンプタイヤへの付着抑制剤の使用	標準的項目

